

# 令和4年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	急流河川対策記録制作	事業経緯	継続	実施体制	主催	担当所属	企画調査室
事業名 (大項目)	国土の利用・整備・保全に関する資料等収集整理事業	分類名 (中項目)	資料収集・編纂事業		事業区分	調査、資料収集	

## 1. 事業目的

北陸地方に顕著な「急流河川」は、この地の治水事業における大きなテーマとなっている。しかし、急流河川の水や土砂の動きはわかっていないことが多く、過去の災害やその対策に関わった先人の経験から学び、活かしていくことが肝要である。

そこで、北陸の急流河川における過去災害を事例に、その渦中で奔走した先人の経験・知見などをインタビュー等よりまとめ、当会ホームページのサイト「伝える#北陸の急流河川」を通じ技術伝承に資する。

## 2. 事業実施体制

主催：一般社団法人北陸地域づくり協会

## 3. 事業実施概要

平成7年7月11日、姫川(新潟県)流域に大きな被害をもたらした「7.11水害」を事例に記録を制作。

### ◆急流河川対策(姫川)リレーインタビュー

日時：令和4年6月22日(水)、9月14日(水)、9月26日(月)、12月7日(水) 計4回

会場：聴き取り対象者に応じて上越市内、糸魚川市内、新潟市内  
聴き取り対象者：国の河川行政経験者、学識者、地元消防関係者 計12名

### ◆記録制作

タイトル：リレーインタビュー「姫川7.11水害」(Section1~4)

仕様：ブラウザ及びスマートフォン向けリーダーアプリにて  
閲覧可能に電子書籍化

## 4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

近年、行政機関では職員の減少や業務の多様化が顕著であり、仕事に関わる知識・経験の伝承が大きな課題となっている。そこで、行政OBの自らの体験、後進へのメッセージなどを記録化(読みやすいインタビュー形式でとりまとめ)し、もしもの時に備え土木技術者のみならず広く一般に供するものである。

また、これまで当会では数々の書籍を刊行してきたが、令和3年度にまとめた「黒部川・常願寺川編」と同様、スマートフォンやタブレットなどで、いつでも・どこでも・手軽に読め、若者に留まらず今や広い世代に支持されている電子書籍化を行った。



「伝える#北陸の急流河川」サイト



インタビューの様子



表示例(PC、スマートフォン)